

機械・精密システム工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本音響学会2018年秋季研究発表会
演題名	音響管計測における緩支持法の隙間の影響
発表者	○黒沢 良夫
内容	<p>本論文では、音響管計測の緩支持法の隙間の影響をFEモデルを用いて計算し、以下の結果となった。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・隙間はなるべく小さい方が良い。</li><li>・サンプル径はなるべく管の内径と同じ方が良い。</li></ul> <p>今後は、ウレタンフォームなどでも同様の傾向になるか、Biotモデルを用いたモデル化等計算し、影響を確認する予定である。</p>